

「ライオンズクラブは世界最大の奉仕団体」

ライオンズは、世界の平和と地域社会の幸福を願い、世界中で地域社会のニーズに応えるために活動している、202カ国130万人の国際的なネットワークです。

スローガン

Liberty 自由を守り
Intelligence 知性を重んじ
Our われわれの
Nation's 国の
Safety 安全をはかる

モットー 1954年採択

We Serve(われわれは奉仕する)

「私」ではなく「われわれ」であるところが、ライオンズクラブの特徴です。皆が力を合わせ人道奉仕を行い、助け合う。そういう組織のモットーです。

ライオンズの誓い

「われわれは知性を高め、友愛と相互理解の精神を養い、平和と自由を守り、社会奉仕に精進する」

ライオンズクラブの目的 1917年起草 1919年採択

- ・ 世界の人びととの間に相互理解の精神をつちかい発展させる
- ・ よい施設とよい公民の原則を高揚する
- ・ 地域社会の生活、文化、福祉および公德心の向上に積極的関心を示す
- ・ 友情、親善、相互理解のきずなによってクラブ間の融和をはかる
- ・ 一般に関心のあるすべての問題を自由に討論できる場を設ける。ただし政党、宗派の問題をクラブ会員は討論してはならない
- ・ 奉仕の心を持つ人びとが個人の経済的報酬なしに社会に奉仕するようはげまし、また商業、工業、専門職業、公共事業および個人事業の能率化をはかり、道徳的水準をさらに高める





2012-2013年度

国際会長テーマ ウェインA.マデン

奉仕の世界

333-C地区ガバナーズローガン L 長澤千鶴子(柏なの花LC)

“手をつなぎ” 咲かす笑顔でウィサーブ！

ライオンズクラブは国際的であり、世界最大の奉仕団体です。現在202カ国と地域、約130万人もの会員で構成されており、日本は世界第3位のライオンズ国です。千葉県(ライオンズクラブ国際協会333-C地区)でも135クラブ、約3,600名のが奉仕活動をしております。

私たちの社会は自分だけでは成り立ちません。世界の平和と社会の幸せを願うライオンズクラブ員は、地域社会の方々の協力を得ながら、労力と時間と賃金を提供し、広く社会福祉に役立つ奉仕活動を行っております。

LCIF(ライオンズクラブ国際財団)

ライオンズクラブ国際財団は、ライオンズクラブの活動を支援するために設立された財団で、ライオンズクラブ国際協会の人道事業に資金を提供してサポートしております。LCIFの交付金を利用することで、ライオンズは個別に行う以上の奉仕を実施することが出来るのです。

LCIFの交付金はすべて献金によるもので、運営費は投資による利息のみによって賄われております。



メルビン・ジョーンズ・フェロー

LCIFへの献金をしたメンバーに贈られる称号です。

2010年 L内田(17回)、L古河(12回)、L丸茂(8回)、
L金子(康)(6回)、L芝田(初回)



2010年8月例会にて
メルビン・ジョーンズ・フェロー伝達 L古河守男(13・14回目)
L小川純一郎(2回目)